委託試験判定結果

2022 年度リンゴ・落葉果樹関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財)日本植物調節剤研究協会 技術部

2022 年度リンゴ・落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験 成績検討会は、2023 年 1 月 30 日 (月)に Zoom を用いた Web 会議において開催された。

この検討会には、試験場関係者 40 名、委託関係者 24 名 ほか、計73名の参集を得て、リンゴ関係除草剤1薬剤(2点)、 生育調節剤5薬剤(27点),落葉果樹関係除草剤2薬剤(6点),生育調節剤6薬剤(20点)について,試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に 示す通りである。

2022 年度リンゴ関係除草剤・生育調節剤試験 判定

A. 除草剤

薬 剤 名有効成分および含有率(%)[委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1.NC-360 フロアブル キザロホップエチル :7.0% [日産化学]	リンゴ	一年生および多年生イネ科雑草を対象としたリンゴ樹間・樹冠下の散布水量 25L/10a への拡大 (750-1000mL/10a), および500mL<25L>/10aにおける薬効・薬害の検討(東北以南:2年目)		実) [リンゴ: 一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く), 多年生イネ科雑草] ・春~夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下) ・750~1000mL<100L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) [リンゴ: 一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)および多年生イネ科雑草] ・夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下) ・1000mL<25~100L>/10a (25~50Lは専用ノズル使用) ・茎葉処理(樹間・樹冠下) 継) ・薬量500mL<水量25L, 100L>での効果薬害の確認 ・薬量750mL<水量25L>での効果・薬害の確認

B. 生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. AF-4 くん蒸 1-メチルシクロプロペン: 0. 014% [アグロフレッシュ・ジャパン]		収穫物の品質劣化抑制の検討	継	継)・効果・薬害の確認
2. OK-135 水和 アラニカルブ:40% [OATアグリオ]	リンゴ (ふじ)	リンゴ(ふじ)での摘果効果の検討(2 年目)	料	継)・効果・薬害の確認

22 植調 Vol.57, No.1 (2023)

B. 生育調節剤

B. 生育調即剤				
薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
[委託者] 3. S-4677 液 ベンジルアデニン (旧ベンジルアミノプリン):1.9% [住友化学]	リンゴ (苗木) リンゴ (苗木)	側芽発生促進効果の検討	実・継	実) [リンゴ(苗木):側芽発生促進] ・新梢伸長時 ・30~60倍〈100~400L/10a〉 ・立木全面散布 [リンゴ(苗木):側芽発生促進] ・新梢伸長時 ・30~60倍〈5~10mL/枝〉, 10日毎に10回 ・新梢部散布 注)高温時の処理では新梢部が黒変枯死する場合がある 継) ・効果・薬害の確認(新梢部散布1回処理) ・ふじ以外の品種における効果・薬害の確認(立木全面散布,新梢部散布)
	リンゴ (王林)	摘果及び果実肥大促進効果の検討	継	継) ・効果・薬害の確認
	リンゴ (シナノス イート)	摘果及び果実肥大促進効果の検討	総	継)・効果・薬害の確認
	リンゴ (ふじ)	果実肥大促進および摘果効果の検討	実	実) [リンゴ(ふじ):摘果] ・満開2週間後(中心果径10mm程度) ・200~400倍 ・立木全面散布 [リンゴ(ふじ):果実肥大促進] ・満開2週間後(中心果径10mm程度) ・200~400倍 ・立木全面散布 注)処理後の気温が低い時や,花芽の状態の悪い樹勢の弱い木への処理では効果が見られない場合がある
4. ジベレリン 液 ジベレリン: 0. 63% (測定方法の変更に伴い、 旧表記0. 5%から表示値変 更) [農研機構 果樹茶業研究 部門]	リンゴ (苗木)	リンゴ苗木の新梢および副梢の伸長 促進	実・継	実) [リンゴ(苗木):新梢および副梢の伸長促進] ・新梢伸長期 ・300~500ppm〈5~10mL/枝〉,1週間毎に10回 ・散布(新梢先端) 注) ・処理時の高温や弱樹勢苗木では新梢先端部が枯死する場合がある 継) ・効果・薬害の年次変動の確認
5. ジベレリン 塗布 ジベレリン: 2. 7% [農研機構 果樹茶業研究 部門]	リンゴ (苗木)	リンゴ苗木の新梢および副梢の伸長 促進	実・継	実) [リンゴ(苗木):新梢および副梢の伸長促進] ・新梢伸長期 ・100mg/枝,3週間毎に5回 ・新梢先端直下塗布 注) ・処理時の高温や弱樹勢苗木では新梢先端部が枯死する場合がある 継) ・効果・薬害の年次変動の確認

2022 年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験 判定

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. NC-360 フロアブル キザロホップエチル: 7.0% [日産化学]	モモ	一年生および多年生イネ科雑草を対象としたモモ樹間・樹冠下の散布水量25L/10a への拡大(1000mL/10a),500-750mL/25L>/10aにおける薬効・薬害の検討(東北以南:2年目)		実) [モモ: 一年生イネ科雑草] ・春~夏期、雑草生育期(草丈30cm以下) ・春期 1000mL<100L>/10a ・夏期 1000mL<25~100L>/10a (25~50Lは専用ノズル使用) ・茎葉処理(樹間・樹冠下) 継) ・一年生および多年生イネ科雑草に対する効果・薬害の確認(薬量500mL<25L,100L>/10a,薬量750mL<25L,100L>/10a) ・多年生イネ科雑草に対する効果・薬害の確認(薬量1000mL<25L,100L>/10a)
2. NFH-131 液 (IBMRS-195) グリホサートイソプロピ ルアミン塩:41.0% [ニューファム]	スモモスモモ	生育期の一年生雑草を対象とした茎葉処理(樹間・樹冠下)による適用性の検討(3年目) 生育期の多年生雑草を対象とした茎葉処理(樹間・樹冠下)による適用性の 検討(9年日)	実・継	実) [スモモ: 一年生雑草] ・春~夏期,雑草生育期(草丈30cm以下) ・250~500mL〈50~100L〉/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) [スモモ: 多年生広葉雑草] ・春~夏期,雑草生育期(草丈30cm以下) ・500~1000mL〈50~100L〉/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下)
		検討(3年目)		継) ・効果・薬害の確認(多年生イネ科雑草)

B. 生育調節剤

D H IM M A) A)				
栗 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. AKD-8152 水溶 1-ナフタレン酢酸ナトリウム:4. 4% [アグロカネショウ]	ナシ	摘果効果の検討	継	継) ・効果・薬害の確認
2. KS-102 液 S-アブシジン酸:10% [住友化学]		ブドウ(安芸クイーン)への着色促進 効果の確認(品種拡大)	実・継	実) [ブドウ(巨峰, ピオーネ):着色促進] ・着色始期〜着色開始2週間後 ・500〜1000ppm ・果房散布
		ブドウ(クイーンニーナ)への着色促進効果の確認(品種拡大)		[ブドウ(クイーンニーナ):着色促進]・着色始期・500~1000ppm・果房散布
	ブ ド ウ (藤稔)	ブドウ(藤稔)への着色促進効果の確認(品種拡大)		継) ・安芸クイーン、クイーンニーナ(着色2週間後)、 藤稔、ルビーロマンにおける効果・薬害の確認

24 植調 Vol.57, No.1 (2023)

B. 生育調節剤

D. 工月初即列				
薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
3. KT-30S 液 ホルクロルフェニュロン: 0. 10% [住友化学]			実	 実) [ブドウ(無核栽培(シャインマスカットを除く)): 果粒肥大促進] ・満開10~15日後 ・5~10ppm ・浸漬(ジベレリンに加用または単用) [ブドウ(無核栽培(シャインマスカット)):果粒肥大促進] ・満開10~15日後 ・2~10ppm(ジベレリンに加用) 5~10ppm(単用) ・浸漬 [ブドウ(有核栽培):果粒肥大促進] ・満開15~20日後 ・5~10ppm ・浸漬 [ブドウ(あづましずく):果粒肥大促進] ・満開4~10日後 ・5ppm ・浸漬
4. NB-27 液 メピコートクロリド 44. 0% [日本曹達]	ブ ド 芸 ク (イーン)	新梢伸長抑制(満開10〜40日後, 500倍, 150L/10aにおける品種拡大)	実・継	実) [ブドウ(シャインマスカット):新梢伸長抑制] ・満開10~40日後 ・500倍<150L>/10a,1000~2000倍<300L> /10a ・満開10~20日後 ・1000倍<150L>/10a ・立木全面散布 [ブドウ(ピオーネ):新梢伸長抑制] ・満開10~40日後 ・500倍<150L>/10a,1000倍<300L>/10a ・立木全面散布 [ブドウ(ナガノパープル):新梢伸長抑制] ・満開10~20日後 ・500倍<150L>/10a ・立木全面散布 [ブドウ(巨峰):新梢伸長抑制] ・満開10~40日後 ・500倍<150L>/10a ・立木全面散布 [ブドウ(巨峰):新梢伸長抑制] ・満開10~40日後 ・500倍<150L>/10a ・立木全面散布

B. 生育調節剤

D. 그 FI에워게				
薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
4. NB-27 液つづき	(巨峰)ブドウ	新梢伸長抑制(満開20~40日後, 500倍, 150L/10aにおける品種拡大) 新梢伸長抑制(満開20~40日後, 1000倍, 150L/10a~の拡大)		ブドウ(欧州種): 着松増加 ・新梢展開葉7~11枚時
5. ジベレリン 水溶 /KT-30S 液 ジベレリン:3. 1% /ホルクロルフェニュロン:0. 10% [住友化学]	(シャイ ンマスカ	無種子化および果粒肥大促進効果の 検討(初年度)	継	継)・効果・薬害の確認

26 植調 Vol.57, No.1 (2023)